

おっぱい通信

第26号
2011年12月
大阪南医療センター
母乳育児支援委員会



インフルエンザワクチンと授乳



上の子の幼稚園で風邪が流行っているから、インフルエンザワクチンの予防接種をうけたいけど、授乳中でもいいのかな？



授乳中でも予防接種はできます☆

家庭の中にインフルエンザを持ち込む可能性のある、赤ちゃんのお父さんや上の子どもたちなど**家族皆で、インフルエンザの流行シーズンになる前に、予防接種を受けておくことが望ましい**でしょう。授乳しているお母さんもインフルエンザの予防接種を受けることができます。家族のだれが罹っても、赤ちゃんにインフルエンザをうつす可能性があるの**で、皆で予防することが大切です。**



妊娠中の予防接種は生まれてからの赤ちゃんを守ります☆

季節性インフルエンザ予防接種後、母乳育児をつづけることで**出生後の数カ月間、赤ちゃんをインフルエンザから守る**ことがアメリカの研究で新たにわかりました。妊娠中のお母さんは自身と赤ちゃんのためにも**予防接種を受けましょう**



お母さんがインフルエンザに罹っても授乳をやめる必要はありません☆

授乳するときは次のことに気をつけましょう。

- ・手は石鹸を使ってしっかりと洗いましょう。
- ・赤ちゃんの顔に向かってせきやくしゃみなどをしないように気をつけ、ガーゼマスクではない不織布性マスクをつけて授乳しましょう。

